

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ちびっこBA-NA		令和 7 年 3 月 31 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		医療的ケアを行う場所や利用者の特性によって活動スペースを割り振っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		算定要件以上の人員を配置し、見守りや介助の人員を充実させている。	子どもの状態に応じて、配置を考える。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		スロープやエレベーターの設置、活動の場は全てマットを敷いている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		床対応の必要者の為のスペースを設けている 清掃・消毒は毎日行っている。また、定期的に換気を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		静養室を個室で設けている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		<input type="radio"/>	毎月、全体会議を行い、毎日、朝礼夕礼等話し合いの場を設定している。	全体での目標設定等は設けているが、個人目標等が少ない為、目標の細分化を行う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		評価表は利用者に配布し、意見を参考に支援を行っている。	全体で共有する機会を増やしていく。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		朝礼・夕礼を毎日行い、情報共有を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		監査室を設置し、配置基準や日々の支援が適正であるか、評価指導を行っている。	個別指導の機会も増やしていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		毎月、法人全体での研修と当事業所の研修を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		<input type="radio"/>	看護師や保育士など各職種に聴取を行い専門性を高めている。	HPの変更を行う手順が多く、現在公表に向け調整中である。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		モニタリングは基本対面で行うようにしており、送迎時にもスタッフから保護者にニーズの聞き取り等も行っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		カンファレンスや職員に聞き取りを行い、お子様に合ったサービス計画を作成している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		毎月の会議や、朝礼、夕礼などで共有を行っている。	共有漏れが無いよう、申し送りノートも活用する。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインのアセスメントツールを参考にしている。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		本人支援、家族支援、子どもの支援に必要な支援を適切に設定し、支援内容についてもご家族様とのモニタリングや、日々の業務提供記録にて連携し、設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		保育士を中心にプログラムを立てている。	朝礼で当日のプログラムの打合せを行い、個々に沿った参加に仕方を考える。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		月間プログラムを立て、固定化しないように工夫している。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		個別指導では、訓練士による訓練を。集団活動では、保育士によるレクリエーションを中心に行っている。	話し合いの通りに日程が進まないことがあるが、お子様の状態に応じて対応していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎朝の朝礼で、当日の支援の役割分担を行っている。	話し合いの通りに日程が進まないことがあるが声を出し合い助け合う。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		夕礼でその日の支援の振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		業務日報や、提供記録、特記事項で支援内容を確認し検証や改善に取り組んでいる。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		6か月に1回のモニタリングを実施しており支援の評価や、見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者と看護師が出席している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		医療、市役所の担当の方と情報共有を行って、支援に役立っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		保育所から当事業所に見学に来て下さったりお迎えに行ったときに、申し送りや情報共有を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		共有事項については、連絡を取り合っている。	今後はもっと密に連携をとる必要性があると感じている。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			今後の必要性を感じている。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		日々の様子や、状況を保護者に報告し、情報共有をしている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		現在行っていない。	今後の必要性を感じている。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時に説明を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		モニタリング時や送迎時、電話対応にて行っている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		モニタリング時や、送迎時等にお話している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		モニタリング時や送迎時、電話対応にて行っている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	開催出来ない。	今後は保護者の参加しやすい形での開催を考えている。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>	相談や申し入れがあった際には、対応させて頂いている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>	HPやInstagram等で子供達の様子や、イベント案内を行っている。	SNSを使用していない保護者様もいるので、お便りや、連絡帳やお便りを用いて保護者様に発信する。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>	利用者の情報は、鍵付きの棚に保管している。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>	重心障がい児の為、保護者との連携は密に行っている。	情報共有漏れを防ぐため、少しの変化でも、送迎時の申し送りや連絡帳を用いて、保護者様との連携を確実な物とする。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>	現在行われていない。	今後の必要性を感じている。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>	マニュアルを作成し、周知徹底し、定期的に訓練を実施している。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>	火事や、災害が起きた場合を想定した訓練を行っている。	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>	医師の指示書、家人との情報共有を徹底し、確認している。	
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>	指示書の提示を願いし共有を行う。又、クッキングイベントを行う時は、事前に保護者様に確認を行っている。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>	定期的に訓練し、スタッフに周知し安全管理を徹底している。	
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>	毎日記載し、朝礼・夕礼での共有を行っている	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>	定期的に研修し、職員全員に周知している。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>	身体拘束行った時は必ず記載している。同意書策定を行い同意を得ている。		